



若者 すすめる をく 覚で
 者 べ 喜 楽 を ぎ
 に て び 生 し る
 の を き み 勤 感

th anniversary

2021 認定 NPO 法人 底上げ
 年度活動報告書

Progress Report

contents

- 3 理事長挨拶
- 4-5 スタッフ紹介
- 6-7 気仙沼の教育・人材育成支援
- 8-9 若者エンパワメント
- 10 組織支援・視察
- 11 底上げニュース
- 12-13 底上げの10年
- 14 収支報告 / 助成・寄付団体
- 15 認定NPO法人底上げについて

代表挨拶

2021年の報告書が完成しました。

震災から10年という節目のタイミングで、コロナ禍を誰が予想したでしょうか。

人を集めることが仕事のような団体が、人に会うことすらできない状態はとてつとて厳しいものでした。

しかしどんな状況でも前を向いて歩む大切さを教えてくれたのは東北の皆さんです。

本年も当団体はできることを着々と進めた1年となりました。

気仙沼では成宮を中心に教育事業をアップデートしつつ、SOKOAGE CAMPは地産地消の形へ齊藤を軸にシフトチェンジ。矢部はオンラインでの学びの場、東北ターンLabを新たに立ち上げました。

そしてそして、本年は認定更新年でもあり、横山がしっかりと再認定に向けて対応してくれました。

世界の流れに対応すべく引き続き変化し続けながら活動したいと思います。

理事長 矢部寛明

底上げスタッフ

01/ 矢部寛明 HIROAKI YABE

2011年3月気仙沼入り。底上げを齊藤成宮と共に立ち上げる。立ち上げたはいいけど、知識も経験もなく多くの方にお世話になりっぱなしで今に至る。みんな、本当に、ありがとうな(笑) 最近の悩みは4歳の息子から急所にくるカンチョーで息ができなくなること。

10年前の自分へ：未来のことなんて考えられないよね？うん。今だよ！

02/ 横山沙織 SAORI YOKOYAMA

2016年より底上げに参画。足りないことは何でもやります。昨年は東北ターンLab.の立ち上げをしました。2歳の子育てに奮闘しつつ、主に事務や裏方などみなさんの安心安全スムーズな事業運営になるよう影で暗躍しています笑 この2年ほど運動不足なのですがいよいよ不感が見えてきてちゃんと運動しなきゃ！でも動きたくない！のはがまで揺れています。

10年前の自分へ：いつも勤で先行を決めていたけど、大体合ってる！

03/ 成宮崇史 TAKAFUMI NARUMIYA

2011年8月に気仙沼に入り底上げを立ち上げる。現在は底上げとして気仙沼の高校生マイプロや市の探究学習コーディネーターを務めながら、気仙沼まち大学運営協議会のチーフコーディネーターとして市内人材育成のプラットフォーム事業や多様な学びの場づくりを行なっている。最近愛してやまないスーパーファミコンが壊れてしまい、ボンバーマンとテトリスの腕を磨けていないことを悩んでいる。

10年前の自分へ：二日酔い対策をもう少し賢く学んでいきましょう。積み上げがなさすぎます。

04/ 斉藤祐輔 YUSUKE SAITO

2011年4月に気仙沼入り底上げを立ち上げ、その後1年半海外を放浪。帰国後底上げに復帰しSOKOAGECAMPなどのプログラム企画運営を行う。2021年度に社会人大学院生としてwellbeingと価値観の変容について研究し修士課程を卒業。現在はSOKOAGECAMPの開催を他地域に拡げるとともに、博士課程への進学準備をしている。最近小さい庭に広がる大量の雑草と、どこからともなく家での共存を持ちかけてくる蟻との共生に頭を悩ませている。

10年前の自分へ：そのまますすめ！

底上げ新スタッフ紹介

SHUICHIRO NAKANO

中野柊一郎

名前：中野柊一郎（なかのしゅういちろう）
あだ名：皇子
出身地：宮城県仙台市

将来の夢

宮城県の子どもたちが希望をもって生きる社会をつくること

現在は、2020年に立ち上げたmanacoという団体が宮城県内の子どもの居場所づくりを行いながら、底上げではSOKOAGE CAMPに携わり、教育にかかわる大学生や若手がつながり、学び合う関係の構築に取り組んでおります。

私がかかわる全ての人と、少しでも幸せを、希望を、生きる喜びと一緒に感じられるように楽しみあいながら、笑いあいながら、頑張ります！
よろしく願いいたします。



RYO HINO

日野涼音

名前：日野涼音（ひのりょう）
あだ名：りよりよ
出身地：山形県山形市

将来の夢

自然と共に生きる魔女になること

福島県檜葉町というまちで、こどもたちの居場所づくりに取り組んでいます。私は、まだまだ未熟者で、スキルも経験もなにもありません。ひとりで道を切り開いて、進んでいくこともとても怖いです。でも、底上げという素敵なコミュニティに招き入れていただきました。そんな恩を大切にしながら、より人間らしく、より日野涼音らしく進む方法を探していきたいと思います。どうぞよろしく願いいたします。



2022年4月より、宮城県仙台市で活動を行なっている中野と、福島県檜葉町で活動を行なっている日野が底上げのスタッフとしてジョインする形となりました。
二人とも今年の春に卒業したばかりですが、とにかく現状に満足することなく、活動を通じ少しでも東北をより良くしようと考え、行動しています。6人体制になった底上げをどうぞよろしくおねがいします！



PROJECT 01 気仙沼の高校生マイプロ

気仙沼市役所、気仙沼市教育委員会、一般社団法人まるオフィス、合同会社 colere との協働事業です。地域の大人たちが、有志で集まった高校生一人ひとりの思いに寄り添って、地域の中で自分がやりたいプロジェクトを興し実践することをサポートしています。2021 年は 40 名の高校生が参加し、市長や教育長、外部専門家ゲストをお迎えし、オンラインを含め 100 名を超える参加者と共に「気仙沼の高校生マイプロジェクトアワード」を実施することができました。2017 年より 5 年続けてきた気仙沼の高校生マイプロ、年々高校との協働も深まり、今や一つの気仙沼の文化として成り立っています。これからも地域内の協働を増やしながら、一人ひとりの高校生の思いをしっかりとサポートしていきたいと思ひます。



PROJECT 02 気仙沼まち大学運営協議会



会員制シェアスペース「□ ship (スクエアシップ)」を中心に、学びの場や繋がり
の創出、起業支援やプロジェクト伴走を通して、気仙沼市が目指す「対話・協働・
共創による市民が主役のまちづくり」の実現に向け活動しています。2021 年度は
コロナの影響も大きくありましたが、オンラインによる機会も活用しながら、多く
の場づくりや伴走支援を行ってきました。11 月に開催された「気仙沼スローフェ
スタ 2021」では、これまでの活動から生まれたコミュニティやチャレンジャーに
よる学び・交流機会を同時にかつ多面的に届けることができました。
2022 年度はさらに多くのチャレンジを生み出していくと共に「学びのリデザイン」
を掲げて多様なプログラムを実施していくよう努力していきます。



PROJECT 03 探究学習コーディネーター

気仙沼市教育委員会より「探究学習コーディネーター」を拝命し、他の団体のメン
バーと協働しながら、市内全 11 校の中学校と数校の小学校を対象とし探究的な授
業のサポートを行っています。探究の授業のガイダンス、テーマ設定や実践の後押
しなど授業のサポート、先生向けの研修などを行っております。1つの中学校では
「マイプロ部」という部活も作っていただき、7名の中学生と共に約半年間かけて
探究的なプロジェクトを行ってきました。気仙沼では高校生だけではなく中学生の
探究的な実践も増えてきており、しっかりと継続的にこの広がり大きくしてい
きたいと思ひます。



PROJECT
01 SOKOAGE CAMP

SOKOAGE CAMP は大学生・社会人を対象とした内省合宿プログラムです。対話やワークショップを用い自己理解と他者理解を深めます。2016年から気仙沼市にて実施し200名以上の若者が参加しています。コロナ禍において参加者が参加しやすい地域を選べるように、2021年夏には山形県飛島にて初めて他地域で開催し、現在では宮城、山形、福島 の3拠点にて実施しました。過去の参加者が気仙沼へ移住する事例も増えており、地域における関係人口の創出にも寄与しています。



MAPLE 楓葉

飛島



庄内



PROJECT
02 東北ターン Lab.



東北出身や、東北に縁のある若者がつながり、学び合うプログラムとして2021年度より新たに開始しました。底上げの他に、NPO法人TEDIC、NPO法人きっかけ食堂の3団体で立ち上げから企画運営を行いました。参加者は大学生、社会人など14人が集まり、オンラインを中心にデザインやライティングを学んだり、3団体をケースにマーケティングやコミュニティ、写真について学び発表などを行いました。来年度もパワーアップしてプログラムを継続する予定です。(ファウウェイ東日本大震災IT支援プロジェクト助成の支援にて実施しました。)

東北ターン Lab. 参加者
菊池 真悠子



高校生の頃色々あったはずのやりたかったことが、大学四年の終わりにかけて萎んでいく。やりたいことを有耶無耶にして、理由をつけて諦めていた日々でした。そんな時、東北ターン Lab. に参加しました。ドタバタな卒論、就活とともに、やりたかったテーマで楽しくスキルアップできる濃い時間。何より、大人になってもやりたいことを追いかけてもいい、その姿を伴走、講師の皆さんから学びました。今春から社会人になりますが、やりたいことにチャレンジしながら、楽しんで頑張りたいと思います。

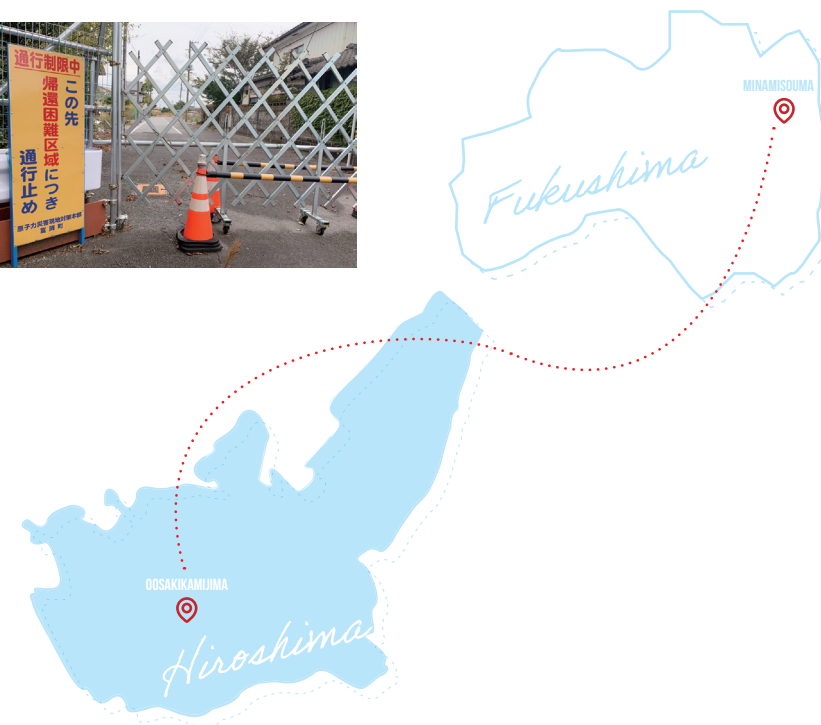
東北ターン Lab. 事務局
NPO 法人きっかけ食堂
弘田 光聖



東北に関わりたい若者のコミュニティを作るために共に企画運営させていただきました。ここから東北の未来をつくる仲間が生まれることを私自身もワクワクしています。東北の若者の「つながり」と「学び」今後も作っていきましょう!

PROJECT
03 瀬戸内グローバルアカデミー

広島県大崎上島に拠点を置く瀬戸内グローバルアカデミーの一部授業を担当しています。フィールドは福島です。本年度は福島県、南相馬市を中心に原子力発電所の事故で被害を受けた地域を周り、ヒアリング、現地調査を実施しました。原発事故に由来する影響を多く受けた地域ですが、ネガティブな側面ばかりでなく、そこで暮らす強いエネルギーを感じることができました。本プログラム、に参加した学生は今後アメリカの大学に進学します。是非とも異国の地でも福島を発信してもらいたいと思います。



PROJECT 01 社員研修

石巻に拠点を置く NPO 法人 TEDIC の学生ボランティア研修を実施しました。コロナ禍で関係性が希薄になった中で、学生ボランティア間の関係性の再構築をめざし、自己内省、他者理解のワークを中心に二泊三日で行いました。同じ団体に所属しているにもかかわらず、なかなか交流の機会がなかった学生ボランティアたち。実施当日は緊張した面持ちでしたが、合宿が終了する頃にはリラックスした様子で帰路についていきました。



PROJECT 02 視察

2021年8月に北海道東川町にて他団体と生涯教育とまちづくりを視察、2022年1月には福島にてスタッフの集合合宿を実施しました。コロナ禍の影響を受けた新しい生活様式となり早2年、拠点がバラバラな底上げスタッフもようやくスタッフ同士で会うことができるようになり、さらに同じインプットを入れながら対話し学ぶことができるようになりました。



2021年度

SOKOAGE NEWS

底上げニュース

この一年の間に底上げメンバーに起こったあんなことや、こんなことをお伝えするページです。



ふくあき誕生

私事で大変恐縮ですが、第二子が誕生しました。コロナ禍の状況で、みなさんにお披露目できないのが心苦しいですが、スクスク育っております。名前は福明と名付けました。自分の福だけでなく、周囲の福に繋がるように成長してもらいたいです。矢部



ゆっけ結婚

「斉藤の結婚はないのではないか」と一部地域では囁かれておりましたが・・・とうとう結婚しました。この場をお借りしてご報告いたします。出会って5年、当時も今も変わらず、たくさんの笑いと学びをもらっています。コロナ禍による影響もあり直接ご挨拶できていない方も、情勢を見ながらゆっくりご挨拶に伺わせていただければと思います。これからも底上げともども、どうぞよろしくお願いいたします。P.S. 昨年から鎌倉拠点になりましたので、お近くの方は遊んでください。笑



理事退任

僕にとって理事という役割は、一番近くで底上げを見ることが出来る特等席。未曾有の大震災というきっかけではあったけれど、あっという間の幸せな10年でした。まだまだ続く底上げの挑戦をこれからも応援しています。「限界には、限界はない。限界を超えれば、次の限界が生まれる」イビチャ・オシム 金指了



大学院卒業

斉藤は独身生活に終わりを告げるとともに、2022年3月に宮城大学大学院も卒業しました。修論のテーマは「災害ボランティア活動とwell-beingについて」でした。私自身、災害直後から東北のために何かしたいと思い今も活動を続けていますが、いつになっても東北からもらったものに追いつきません。修論は、改めてお世話になり続けている東北の方たちへの感謝と、今後も少しでも寄与していきたいという思いを込めて、とても楽しく学び、書くことができました。一緒に学んでくれた同志と先生にも感謝です。今後もwell-beingにまつわる研究と実践を続けていきます。



新理事就任

今年度より理事を務めさせていただく牛木です。若者や社会に寄り添う底上げ独自の姿勢からいつも学ばされています。公教育、探究学習、社会教育に関わってきた経験や視点を活かして、お役に立てればありがたいです。

牛木力 / 写真右

底上げには設立当初から、ずっと付かず離れずの距離感で関わってきました。僕の専門は、ワークショップデザイン、ファシリテーション、対話の場づくりですので、ぜひ、その分野で何かしらお役に立てたら嬉しいです。

古瀬正也 / 写真左

to be continued...



底上げ 10年年表

SOKOAGE 10years TIMELINE



2011

矢部気仙沼入り
これは、外せないです。
不安という言葉に溺れながら
も東北に進んだあの時の
自分に親指立てたい。矢部



2012

底上げNPO法人化

底上げ Youth 発足
気仙沼での原点ともいえる
活動は熱い高校生たちの
出会いから始まりました。成宮



2014



2013

全国高校生 MY PROJECT AWARD 2013
底上げ Youth 総合1位、
高校生特別賞、受賞

高校生団体 COM 発足 @ 南三陸



2015

年末底上げマラソン初開催



2016

認定 NPO 法人!

TOMODACHI 5 期と渡米
出会いも学びも印象深い!
底上げ加入もこの年でした。横山



SOKOAGE CAMP 開始

2017



そごそ団募集開始



Baction を仙台で開始



HAPPY NARUMIYA WEDDING!

2018

自分と未来を創る探求所開始

2019

Syncable でそごそ団
100 人募集キャンペーン
いつも応援されているって
感覚はあった。その感覚が
可視化され確信に変わった。

野田卒業
底上げに関わる全ての人は
仲間。スタッフであれば
家族同然。そんな大切な
人の旅立ちの年。



2020

探究学習コーディネーター着任
教育とは縁遠かった自分が、気づけ
ばたくさんの方で活動させていた
だくようになりました。成宮



2021

SOKOAGE CAMP 多地域展開開始



育藤、学生になる
関東から出られなくなるが、
宮城大学の院生になる育藤

2022

中野・日野参画



底上げ設立10年



助成寄付・収支報告

令和3年度貸借対照表(令和4年3月31日現在)

科目		金額	
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金預金	44,299,196	46,543,092	
前渡金	81,626		
未収入金	2,162,270		
流動資産合計			
2. 固定資産			
(1) 有形固定資産			
有形固定資産計	0		
(2) 無形固定資産			
無形固定資産計	0		
(3) 投資その他の資産			
保証金	200,000		
投資その他の資産計	200,000		
固定資産合計	200,000		
資産合計		46,743,092	
II 負債の部			
1. 流動負債			
未払金	1,259,954	1,486,138	
未払法人税等	72,000		
預り金	154,184		
流動負債合計			
2. 固定負債			
固定負債合計	0	0	
負債合計			1,486,138
III 正味財産の部			
前期繰越正味財産	44,320,662		
当期正味財産増減額	936,292		
正味財産合計			45,256,954
負債及び正味財産合計			46,743,092

令和3年度計算書類(令和4年3月31日現在)

科目	特定非営利活動に係る事業				その他の事業		事業部門計	管理部門	合計
	若者のエンパワメント事業	人づくりを通じた気仙沼のまちづくりに関する事業	組織・プロジェクトの企画相談事業	その他目的を達成するための必要な事業	物品の制作・販売及び販売事業				
I 経常収益									
1. 受取会費	489,736	340,302	113,434	0	0	943,472	226,868	1,170,340	
2. 受取寄附金	6,368,347	1,044,826	-63,022	0	0	7,350,151	436,978	7,787,129	
3. 受取助成金等	0	0	0	0	0	0	0	0	
4. 事業収益	2,216,868	6,729,146	1,369,617	0	9,648	10,325,279	20,967	10,346,246	
5. その他収益									
受取利息	0	0	0	0	4	4	338	342	
雑収入	0	0	0	0	0	0	0	0	
経常収益計	9,074,951	8,114,274	1,420,029	0	9,652	18,618,906	685,151	19,304,057	
II 経常費用									
(1) 人件費									
役員報酬	1,584,000	1,584,000	396,000	0	0	3,564,000	396,000	3,960,000	
給料手当	2,874,000	2,644,000	661,000	0	0	6,179,000	661,000	6,840,000	
人件費計	4,458,000	4,228,000	1,057,000	0	0	9,743,000	1,057,000	10,800,000	
(2) その他経費									
法定福利費	573,466	573,466	143,367	0	0	1,290,299	143,367	1,433,666	
福利厚生費	0	0	0	0	0	0	9,900	9,900	
会議費	64,245	12,845	0	0	0	77,090	0	77,090	
旅費交通費	323,110	159,505	25,878	0	0	508,493	140,192	648,685	
通信費	119,994	41,651	10,628	0	0	172,273	260,740	433,013	
消耗品費	179,941	37,630	1,091	0	0	218,662	91,497	310,159	
水道光熱費	0	13,000	0	0	0	13,000	4,502	17,502	
新聞図書費	20,143	11,964	1,011	0	0	33,118	20,810	53,928	
諸会費	1,872	6,872	468	0	0	9,212	468	9,680	
支払手数料	154,957	67,139	14,878	660	0	237,634	18,128	255,762	
地代家賃	7,660	260,900	0	0	0	268,560	0	268,560	
保険料	10,850	0	0	0	0	10,850	0	10,850	
租税公課	240	1,040	60	0	0	1,340	30,060	31,400	
印刷製本費	12,753	50,916	20	0	0	63,689	23,111	86,800	
贈金	590,000	936,000	0	122,000	0	1,648,000	576,000	2,224,000	
研修費	32,504	6,644	1,661	0	0	40,809	11,661	52,470	
業務委託費	750,000	808,500	0	0	0	1,558,500	13,750	1,572,250	
その他経費計	2,841,735	2,988,072	199,062	122,660	0	6,151,529	1,344,186	7,495,715	
経常費用計	7,299,735	7,216,072	1,256,062	122,660	0	15,894,529	2,401,186	18,295,715	
法人税、住民税及び事業税	0	0	0	0	0	72,000	50	72,050	
当期経常増減額	1,775,216	898,202	163,967	-122,660	9,652	2,724,377	-1,716,085	936,292	

認定 NPO 法人底上げについて

所在地

〒 988-0077
宮城県気仙沼市古町 2-7-117

✉ info@sokoage.org

http://sokoage.org/

ご寄付について

皆様からご支援頂いた寄付金は、若者のエンパワメント事業、人づくりを通じた気仙沼のまちづくりに関する事業、組織・プロジェクトの企画相談事業に使わせていただきます。
認定 NPO 法人底上げの活動にご賛同頂ける方からの温かいご支援をお待ちしております。

▶ クレジットカード (Syncable)

下記リンク先または QR コードからお振込をお願いいたします。

※ amazon pay/VISA/master に対応

▶ ゆうちょ銀行

口座種別：振替口座
口座名：特定非営利活動法人底上げ
記号番号：02290-9-120905

▶ ゆうちょ銀行以外からお振込みの場合

ゆうちょ銀行
預金種目：当座
店名：二二九店（ニニキユウ店）
口座番号：0120905



https://syncable.biz/associate/sokoage/

寄付金控除には領収書が必要になりますので、振込にてご寄付頂く場合は、
通信欄へのお名前、ご住所、お電話番号、メールアドレスの記入をお願いいたします。

寄付金控除について

特定非営利活動法人底上げは令和3年9月17日付けで、宮城県より「認定特定非営利活動法人（認定 NPO）」として認定が更新されました。これにより、引き続き頂いたご寄付は税制優遇の対象となります。

ご寄付いただきましたみなさまには当法人より、お名前、ご住所等必要事項を記した領収証を発行しております。
確定申告時に申告していただくことで、税額控除ないしは所得控除を受ける事が可能になります。
詳しくは最寄りの税務署にご相談いただけますよう、お願い致します。



認定 NPO 法人
底上げ



SOKOAGE
CAMP



SOKOAGE
CAMP

Special Thanks 底上げにかかわる全てのみなさま
Designed by Nao Kato

そこそこ団について

NPO 法人底上げ賛助会員をそこそこ団と名称しています。
そこそこ団の年会費は賛助会員費に当たり、寄付控除の対象となります。

入団者の4つのワクワク

- 1 年次活動報告書の送付
- 2 秘密の facebook グループに入れる
- 3 限定イベントに参加できる
- 4 底上げと楽しい事しちゃう！？

賛助会員年会費

- 個人会員 12,000 円／年
- 法人会員 50,000 円／年

ご入金クレジットカードまたはゆうちょ銀行への振込みが可能です。詳しくは「ご寄付について」欄をご確認ください。

助成・寄付団体



ファーウェイ東日本大震災 IT 復興支援プロジェクト

その他多数のご支援・ご寄付を有難うございます。

で 覚 醒 する 喜び を 生 きて いく こと を 楽しむ こと を 感じ たい



これからもよろしく
お願いします。